

中央労働災害防止協会の無災害記録証授与社名簿（金沢労働基準協会の支援推薦による）

令和5年12月無災害記録証授与（中央労働災害防止協会） 金賞

株式会社東陽技研

石川県河北郡津幡町字東荒屋 355-1

代表取締役 越 豊和

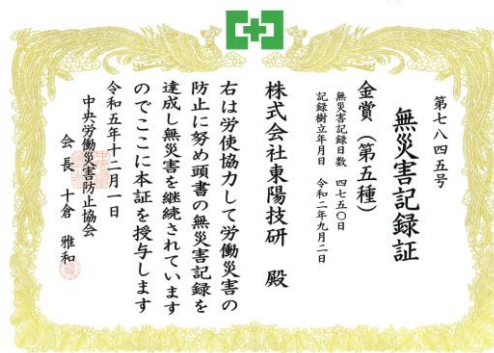
一般機械器具製造業（10人～29人）

平成14年10月15日から無災害継続、令和2年9月2日に第五種記録4750日を達成しました。

【無災害記録継続の極意は？】

当社は、昭和55年9月から機械のアルミ金属部品の精密恰好組立をずっと続けています。その中で作業中に危ないことがあったときなど、仕事の中で問題が生じたときは、作業員が即座に集まって協議し問題を解決します。

すぐに解決できないものは、社長が改善計画に取り入れて計画的に改善します。例えば、当社の出入り口の看板が老朽化すると、作業員からの倒れると危ないからとの意見を検討して、その時期や資金を計画して立て替えました。そうやっていろいろな問題をみんなで解決しながら仕事を続けてきたチームワークが無災害記録継続の極意だと思っています。



無災害記録証
を持つ
越社長
盾を持つ
髭部長